

3年 組 番名前

() にあてはまる言葉を書きましょう。

○作曲者について () ～ ()

この曲の作曲者(1)は(2)時代の作曲家で、スペイン国境に近い(3)南西部のシブールに生まれましたが、まもなく(4)に移りそこで育ちました。(5)からピアノを習い、(6)でパリ音楽学院に入学。後に作曲家(7)に作曲を学びました。ラベルは(8)を確立すると同時に、独自の(9)を駆使して豊かな響きを追求しました。

雑学：ラヴェルのお父さんの職業は何だったでしょう～

- ①農家 ②発明家 ③画家

番

1		2		3	
4		5		6	
7		8		9	

○楽曲について

この曲は(10)にフランスのラヴェルが(11)として作曲しました。ボレロとは、18世紀に(12)で発祥した(13)の名です。ラヴェルはこのボレロのリズムにのせて、(14)を展開することなく(15)という大胆にして画期的な発想で楽曲を構成しました。色彩豊かな(16)が特徴的なため、その後、バレエ音楽としてだけでなく、演奏会用の(17)作品として世界中に広まりました。

10		11		12	
13		14		15	
16		17			

豆知識 : ラヴェルは何と呼ばれていたでしょう～

- ① オーケストラの魔術師
- ② 舞曲の魔術師
- ③ ピアノの魔術師

番

○この曲の演奏形態は何でしょう。

ピアノ独唱

木管アンサンブル

オーケストラ

☆ 二つの主題、主題 A 主題 B については、授業で説明していきます。

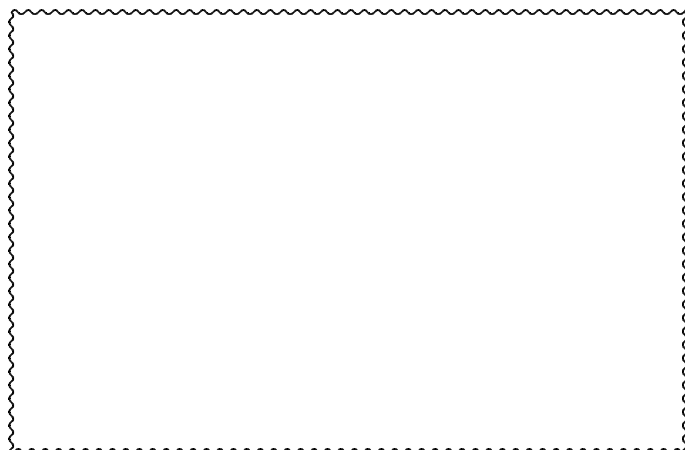


パリ音楽院で学んでいた14歳のラヴェルは1889年のパリ万国博覧会で初めて東洋の音楽や文化に触れて衝撃を受けた。

音楽の民族性を強く意識するようになり、スペインの音楽や、フランスのポピュラー音楽、インドネシアのガムラン、アメリカのブルース、ジャズなど、様々な音楽の要素を取り入れながら、独自の作品を作り続けました。



○ラヴェルの肖像画を描きましょう。



振り返り

画伯作